

# 絵本 ~心のキャッチボール~



the 0123

アートチャイルドケア

絵本~心のキャッチボール~ 2013年3月

- ◎愛 情：読み手と絆を深める
- ◎情 操：絵本が好きになり、豊かな人間性を育む
- ◎知 育：「想像力」「集中力」が育ち、読み書きへの関心が高まる



幼児期にたくさんの絵本に出会って欲しい、本当に楽しんで欲しいとの思いから、この一年間色々な本を紹介させて頂きました。絵本の読み聞かせは、園でも家庭でも出来ます。園と家庭とが協力しあい、読み聞かせを介在として生の声のシャワーを子どもにたくさん振りかけ、大人と子どもで楽しむこと、その時間を共有することを、じっくりゆっくり積み重ねていってほしいと願っています。



## 年齢別の目標

乳児(0~2歳)

- 1期:絵と読み手の語り掛けに興味を覚え、絵本に関心を持ちます。
- 2期:絵本を楽しむ好奇心が芽生えます。
- 3期:絵と現実が体験を通して、少しずつ一致する。
- 4期:イメージが膨らみ、次のページに現れることを期待して見るようになる。

幼児(3~6歳)

- 前期:色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を認識する
- 後期:色・形・大きさ・表情・音・動き・言葉を想像する



## 今月の推奨絵本

くらいくらい

文 はせがわせつこ 作 やぎゅうげんいちろう 福音館書店

0歳から



「くらいくらい でんきをつけてちょうだい」と、暗い部屋の黒い影がスイッチを入れます。「ついた!」「よかったね」ページをめくると一緒に嬉しくなりますね。2歳前後の子ども達とはクイズのようにも楽しめます。

はなをくんくん

作 ルース・クラウス 絵 マーク・シーモント 訳 木島 始 福音館書店

3歳から

冬眠から目覚めて動物達が、鼻をくんくん。春を待ち臨んでいる動物達が画面いっぱい駆けていくと、読んでいくこちらもうわくわくします。最終場面で見つけたのは…。柔らかいタッチの絵で、心にも春がやってきます。



## 推奨絵本 園での実践の声

やさしい

10月号推奨絵本

作・絵 平山和子 福音館書店



**エピソード** 芋ほりごっこをした数日後に読み聞かせをしました。最後にサツマイモが出てくると「あっ!この前もほりしたのと一緒だね」と思い出してお話してくれました。

**おすすめポイント** 絵が本物のようきれいに描かれているので集中して見えています。(福井赤十字病院にここキッズルーム)

いちにのさんぼ

11月号推奨絵本

作・絵 ひろさわさえこ アリス館



**エピソード** 1歳児クラスにて。散歩の前にこの絵本を読んでもあげると、片言が話せるようになってきた子どもたちは、保育士と一緒に「いちに、いちに、いちにのさんぼ、さんぼあるいてこんにちはり」と歌うようにお話ししながら上手に歩いています。

**おすすめポイント** リズミカルな言葉の繰り返し、聞きやすく覚えやすいようです。(アートチャイルドケア春日部)